

ROSE

文化情報誌
ロゼ

2014 AUTUMN Vol.89

ROSÉ THEATRE
ART INFORMATION
OF FUJICITY
CULTURE MAGAZINE
ROSÉ



カルタハカタル

酒井川からたの小径から

INTERVIEW

由紀さおり

特集 篠崎史紀インタビュー

EVENT CALENDAR 2014

特集 ロゼクラシックカフェ

Stageside Story

Pick up Artist

Flash Back

INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE





今年、45周年記念コンサートツアーを行う由紀さおりさん。ピンク・マルティニーとのコラボレーションアルバム『1969』のヒットで海外での公演も多く、昨夜バーレーンでの公演を終えて帰国したばかり。本日は横浜でのコンサート前にお話を伺いました。

由紀さおり
Saori Yuki



1969年「夜明けのスカット」でデビュー。女優としても映画、ドラマへ出演、司会、バラエティなど幅広く活躍。1983年に出演した映画「家族ゲーム」では、毎日映画コンクールの女優助演賞受賞。姉、安田祥子と美しい日本の歌を次世代に歌い継ぎたいと活動を続ける。2011年秋アメリカのジャズオーケストラ Pink Martiniとのコラボレーションアルバム『1969』をリリース。世界50か国以上で発売、配信され、世界的なヒットとなる。日本の歌謡曲の魅力を世界に広めた点などが評価され、芸術選奨文部科学大臣賞など数々の賞を受賞。2012年秋紫綬褒章受章。2013年7月米ロサンゼルスにある世界最大級の野外音楽堂「ハリウッド・ボウル」でPink Martiniの公演にゲスト出演。ハリウッドデビューを飾り3夜連続で歌った。本年もバーレーンをはじめとして、世界でのステージは続いている。

本年デビュー45周年を迎え、4月11日から13日、EX THEATER ROPPONGIにて『市川猿之助プロデュース×松尾潔音楽監督 由紀さおり45周年スペシャルコンサート in ROPPONGI』を開催。今秋には、「秋元 康プロデュース 由紀さおり 45周年記念コンサートツアー『偶然の結晶～45年の歌声～』」スペシャルゲストに安田祥子を迎えての全国ツアーが予定されている。45th Anniversary album “VOICE” (EMI Records)を9月24日にリリース予定。

Contents

- **カルタハカタル**
潤井川かるたの小径から 1
- **INTERVIEW**
由紀さおり
歌ってきただけ着いた“今の私”を見ていただきたいと思います。 2
- **特集** 篠崎史紀インタビュー 5
- **EVENT CALENDAR 2014**
平成26年度自主事業
情報先取り! 魅力あるイベント満載! 7
- **特集** ロゼ・クラシックカフェ
素晴らしい作曲家たち 第6回
浦久俊彦 9
- **Stageside Story**
ピアニスト 池田 仁美 11
- **Pick up Artist**
三味線奏者 坂野 太紀 12
- **Flash Back**
■ロゼシアター主催事業
2014年 5月 6日・7日 13
- **INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE**
◆お知らせ
◆チケット購入方法
◆レストラン「ロゼテラス」
◆プレゼントクイズ
◆休館日のお知らせ
◆編集後記 14



月の満ち欠けが、人間の行動や生理現象に何らかの影響を及ぼすという話をしばしば耳にします。満月の時は、感情が高ぶりやすい、行動的になる、凶悪犯罪などが起こりやすい等々。しかし実際のところ、これらを裏付ける科学的根拠は認められていないのが現状なのだそうす。

古今東西、人々は月を題材に様々な芸術作品を創出してきました。文学、美術、音楽等、あらゆる分野で数々の名作が今日に残ります。月齢と人の心理や感情の関連性はともかく、月の輝きに人類が魅了されてきたことは確かかなようです。

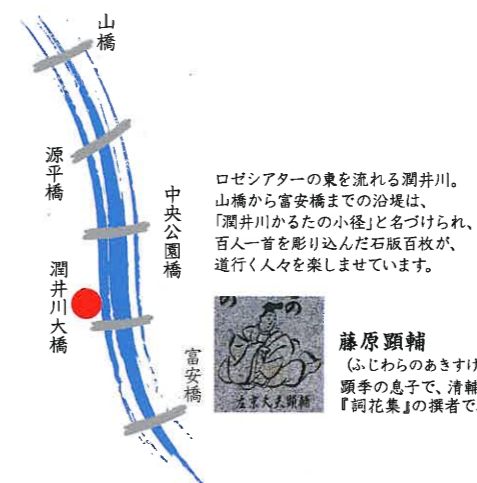
日本でも月見は秋の風物詩。月を愛でる習慣は古くからあり(一説によると縄文時代から)、平安時代の貴族らは、観月の宴と称してこれを楽しみました。百人一首の中にも月を詠んだ歌は多く、この頭輔の歌をはじめ十二首を数えます。

地球からの距離、およそ三十八万キロメートル。約二十九日、五日を周期として、満ち欠けを繰り返すこの天体は、二十一世紀の今日も、神秘的な輝きを放ちます。

かるたは語る
カルタハ
潤井川かるたの小径から

秋風に たなびく雲の 絶え間より
もれ出づる月の 影のさやけき 左京大夫頭輔

〔訳〕秋風にたなびく雲の途切れた間から、もれ出る月の光の、なんと澄み切って明るいことか。



ロゼシアターの東を流れる潤井川。山橋から富安橋までの沿堤は、「潤井川かるたの小径」と名づけられ、百人一首を彫り込んだ石版百枚が、道行く人々を楽しませています。

藤原頭輔
(ふじわらのあきすけ 1090~1155)
頭季の息子で、清輔の父。
『詞花集』の撰者で、源俊頼と親交があった。

歌ってききたどり着いた”今の私”を 見ていただきたいたいと思います。

四月に行われた市川猿之助さんプロデュース
スペシャルコンサートは大好評だったようで
すね。

ピンクマルティニーが私の歌をカバーしてい
ることがわかり、そこから交流が始まり、アル
バム「1969」*1の実現につながります。

ことが大事だと思います。

今回のツアーはどんな内容になりそうですか。

猿之助さんご自身の襲名後、スーパー歌舞伎
公演とぶつかりお忙しい時期でしたが、よく付
き合ってくれたと思うくらいハードなスケ
ジュールでした。舞台の演出・転換スタッフも猿
之助さんの舞台に関わる方々を配していただ
き、歌舞伎の奥深さに触れた気がしました。

アルバム「1969」のヒットで海外の公演も
多いようですね。

集大成というか過去を振り返るとかではな
くて、歌ってきたどり着いた”今の私”を見て
いただきたいたいと思います。四十五年の間、姉と
二人で歌っていたのは二十七年になりますが、
支えてもらった部分もとても大きいので、一緒
にお祝いしてもらいたいなど、お姉ちゃんをゲ
ストに迎える予定です。秋元康さんに企画・構
成をお願いしているので、彼がどんなことを私
に投げかけてくるのか今から楽しみです。

私が歌っていた歌謡曲は時代とともに、大きな
くくりとなり、J・POP、演歌、フォーク、ラッ
プなどを含むようになっていきます。たいてい男
性も女性もハイトーンで速く、鼻濁音がないも
のが日本語の歌い方として当たり前のようにな
っています。でも、本来日本語の響きはもつと
優しくきれいなものだと思います。そんな思い
を自分の歌だけでと、お客様にとつていつも
と何ら変わらないので、この公演では先輩や後
輩の歌を借りて表現しました。ですから自分
の曲は四曲しか歌いませんでした。「私だけの
曲は秋のツアーでやるからそちらを見てね」と
言ったらお客様がドツと笑ってくれました(笑)

アルバムのご縁でもう丸三年になります。昨年
はロサンゼルスハリウッドボウルで二緒しま
したし、今年は東ヨーロッパをまわっていた彼ら
と合流してパレーンでイベントに参加して、一
泊四日というとてもないスケジュールで昨夜
羽田に着きました(笑)パレーンもすごく熱
狂的でした。私はどこでも日本語で歌っていま
すが、最初はお客様も違和感があるのか笑っ
ているのです。でもそのうち違和感も感じな
くなって、音楽にのってきます。そして拍手をい
ただくと、音楽に国境はないんだと感じます。

読者の皆さまにメッセージをお願いします。
この世代になつてまだ現役で歌わせていただい
ている喜びと、この元気な私をぜひ見て、聞い
てください。あと十年続けていくためのメンテ
ナンスとトレーニングは欠かさずに、今を生き
ているので、同世代の方たちにそんな私とお姉
ちゃんを見ていただいて、これからも健康でが
んばれる、そんな思いを共有していただきた
いです。お待ちしております。

代表曲「夜明けのスカット」は、歌手生活の
中でターニングポイントにもなっているよう
に感じますが…。

幼い時に、日本語の語感、言葉の響き、やさし
いメロディを体にしみこませていたほうがいい
と思います。お母さんやおばあちゃんが何気
なく歌っているやさしい旋律と響き、決して怒
鳴つたりしませんよ。機嫌がいいときに鼻歌
でふと出てくる、そんな心が落ち着くような
ゆつたりとした日本語の歌は不可欠だと思
います。国際化に向けて英語教育の低年齢化
などがさげばれていますが、自国の言語と文化
をしつかり持ち、その上で外国語を習得する

ありがとうございます。
*1:アルバム「1969」は2012年に発売された由紀さおりと
ピンクマルティニーによるコラボレーションアルバム。
カナダの「Euros Worldミュージックチャート」で位を獲得、第五
十三回日本レコード大賞、企画賞を受賞など国内外で高く評価さ
れる。

取材文/川口直美 撮影/廣瀬貴礼
ヘアメイク/徳田郁子

秋元康プロデュース
由紀さおり 45周年記念コンサートツアー『偶然の結晶～45年の歌声～』
スペシャルゲスト 安田祥子

12月4日(木) 開場18:00 開演18:30 ロゼシアター大ホール
入場料/均一6,500円 ※未就学児入場不可
発売日/9月18日(木) 10:00～(webのみ) ※窓口販売9月19日(金) 10:00～
ロゼシアターHP <http://rose-theatre.jp>
ロゼシアター窓口営業時間(9:00～20:00)
プレイガイド:ローソンチケット 0570-084-004(Lコード/47093)



篠崎史紀

「ロゼ・アフタヌーンコンサートによせて」

ロゼ・アフタヌーンと題し、麗かな午後のひとときをクラシカルに楽しむコンサートにご出演いただき、
「マロ」とヴァイオリン・リサイタル・篠崎史紀さんにお話しを伺いました。



◆ファンの方から「マロ」の愛称で親しまれている篠崎さん。由来はなんですか。

マロという愛称は小学校の時にあった名前が元祖になります。クラスの友人が教室にあった百科事典を広げて突然みんなを呼びました。そこには、写楽の歌舞伎絵と歌麿の美人画の版画が載っていました。友達は何を思ったのか突然写楽の歌舞伎絵の方を指差して「これ、篠崎に似ているから今日から歌麿くんね!!」といった大きな勘違いから「歌麿くん→マロくん」というあだ名がついてしまったのです。彼が勘違いさえしなければ「写楽くん」となっていたかもしれません。

それから中学・高校時代、男子たちはお互いに苗字で呼ぶのでそのあだ名は消えてしまうのですが、復活するのは海外に行つてからです。初めて会つてお互いに自己紹介をするのですが、日本人の名前も苗字も海外では非常に発音しにくく覚えにくい。ミドルネームを聞かれるものの、日本人で持つ人は少ない。そこで思い出したのが「マロ」でした。ラテン系の「マリア」や「マルコ」や「マリオ」みたいに発音がしやすらしく、すぐに定着しました。それ以来みんなが「マロ」と呼ぶようになりました。

◆NHK交響楽団で第1コンサートマスターを務められていますが、コンサートの時とソリストの時、それぞれ大切にしていることを教えてください。

演奏において、まずは、作曲家と仲良くなることを気を付けています。それは、室内楽でもソロでもオーケストラでもすべて同じです。ただし、オーケストラの時は指揮者というゲストがいるので、ゲストが気持ち良く実力を発揮できるように良いホストを努め、オーケストラの個性を理解してもらえらるよう努力しています。

◆今回のコンサートでは、午後のひとときをゆったりと楽しめるようなプログラムをとお願ひし、特別に組んでいただきました。プログラムの特徴と、聞きどころを教えてください。

今回のプログラムは、どこかで聞いたことがある調べを取り揃えています。難しい解釈や知識は何もありません。自然の中で過ごすのと同じ感覚で感じてみてください。

◆後半のプログラムでは、篠崎さんのトークも期待してよろしいでしょうか。

喋りはあまり得意ではありませんが、案内役を務めさせていただきます。

◆ピアノのイリヤ・イーティンさんについてご紹介ください。

彼はロシアの素晴らしいピアニストです。難関といわれるコンクールでも受賞されていて、その特徴は澄んだ音色と正統的に組み上げる構築感の強い音楽です。人柄も非常に優れており、いつも温厚でユーモアにも富んでいます。それゆえ、彼の今までの室内楽の共演者は世界中に名の通っている演奏家が非常に多いです。

◆篠崎さんのくつろぎ時間の過ごし方を教えてください。

割とのおんびり映画を観るのが好きです。観る映画は昔のものが多く、白黒か無声映画が多いです。想像力をかきたてるせいかもしれません。おすすめは一九二八年作フリッツ・ラング監督の「メトロポリス」です。

◆篠崎さんにとって、ヴァイオリンの魅力とは、難しい質問ですが、あえて言うならば一生の友達って感じかしら?

◆篠崎さんにとって音楽とはなんでしょう。

これも難しい質問ですね……。音楽は二瞬にして喜怒哀楽を共有できる素敵なコミュニケーションツール。人種、宗教、言語、世代すべてを超えることができます。クラシックであれば作曲家も昔の人なので時空も超えられる。人類が作った最高で最強のコミュニケーションツールって感じでしょうか?

◆最後に読者へメッセージをお願いします。

川のせせらぎ、森の木々の葉っぱが擦れ合う音、漣が海岸に寄せる音、そして音楽、等等……。これらはきくと幸せを運んでくれる神様の贈り物だと思えます。サロンの演奏会ですのびりリラックス気分です。いらして頂きたいと思います。

ありがとうございました。



【プロフィール】
篠崎史紀 / ヴァイオリン
Fuminori "Maro" Shinozaki, Violin

1963年生まれ。愛称「まろ」。NHK交響楽団第1コンサートマスター。
3歳より、多くのプロを輩出した篠崎永育(父)、幼児教育の第一人者である篠崎美樹(母)の両氏にヴァイオリンの手ほどきを受ける。その後、田中令子、江藤俊哉、トーマス・クリスティアン、イヴリー・ギトリス各氏に師事、室内楽をバリリカルテット、アマデウス・カルテットのメンバーに学ぶ。
1978年毎日学生音楽コンクール全国第1位受賞、79年には史上最年少で北九州市民文化賞を受賞し注目を浴びる。

1981年高校卒業と同時にウィーン留学、ウィーン市立音楽院に入学する。翌年コンツェルト・ハウスでコンサート・デビューを飾り、その後ヨーロッパの主要なコンクールで数々の受賞を果たす。

1988年、ウィーン市立音楽院を修了後、帰国。群馬交響楽団、読売日本交響楽団のコンサートマスターを経て、97年 NHK交響楽団のコンサートマスターに就任。以来、「N響の顔」として、ソリスト、室内楽奏者、指導者として国内外で活躍中。特に、自身のプロデュースによる王子ホール(東京・銀座)での「MAROワールド」は数十分で売り切れるほどの人気シリーズである。また、2009年には「Meister Art Romantker Orchester」を結成し、国内外で大きな話題を呼ぶ。

多岐にわたる演奏活動の傍ら、東京ジュニアオーケストラ・ソサイエティ、Iichiko グランシアタ・ジュニア・オーケストラ(大分)の芸術監督を務める他、CD13枚、ヴァイオリン小品集「MARO's Palette」(監修)、エッセイ「ルフトバウゼ ウィーンの風に吹かれて」が出版されている。

2001年福岡県文化賞受賞、北九州文化大使、桐朋学園非常勤講師、昭和音大客員教授。
WHO国際医学アカデミー・ライフ・ハーモニー・サイエンス評議会議員。

【公演情報】

～ロゼ・アフタヌーンコンサート～

篠崎史紀 ヴァイオリン・リサイタル

2014年11月11日(火) 開場13:30 開演14:00

富士市文化会館ロゼシアター 小ホール

入場料:均一4,000円(全席指定・税込) ※未就学児入場不可

チケット発売中

<出演>

篠崎史紀 / ヴァイオリン

イリヤ・イーティン / ピアノ

<プログラム>

-第1部-

♪ヴァイオリンとピアノのためのソナチネ 第1番 二長調 D.384 / F. シューベルト

♪ヴァイオリン・ソナタ 第5番 へ長調「春」 / L.V. ベートーヴェン

-第2部-

♪ベートーヴェンの主題によるロンドーノ / F. クライスラー

♪美しきロスマリ / F. クライスラー

♪タイスの 瞑想曲 / J. マスネ


♪ユーモレスク / A. ドヴォルザーク ほか

*曲目は変更になる場合がございます。

EVENT CALENDAR 2014




12 DECEMBER

12/4 木曜日
秋元康プロデュース 由紀さおり45周年記念コンサートツアー 「偶然の結晶～45年の歌声」
 スペシャルゲスト:安田祥子
 大ホール
 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席指定・税込) 均一/6,500円
 ※未就学児入場不可
 チケット発売日/web: 9月18日(木) 窓口:9月19日(金) [口]47093





1 JANUARY

1/14 水曜日
新日本フィルハーモニー交響楽団
 指揮:小林研一郎
 ソリスト:千住真理子(ヴァイオリン)
 大ホール
 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定・税込) 一般6,000円 学生/1,000円 ※未就学児入場不可
 チケット発売日/web: 9月25日(木) 窓口:9月26日(金) [口]42064

プログラム
 トヴァイオリン協奏曲短調op.64/メンデルスゾーン
 ト交響曲第9番短調「新世界より」op.95/ドヴォルジャーク
 ※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

1/16 金曜日
プリマ・ヴィスタ弦楽四重奏団
 ～地元演奏家との華やかな共演～
 出演:プリマ・ヴィスタ弦楽四重奏団
 地元演奏家:池田仁美(ピアノ)
 小ホール
 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定・税込) 一般/3,000円 学生/1,000円 ※未就学児入場不可
 チケット発売日/web:10月2日(木) 窓口:10月3日(金) [口]41692

プログラム
 第1部<共演プログラム>
 トピアノ五重奏曲変ホ長調op.44/シューマン
 地元演奏家:池田仁美(ピアノ)
 第2部<ウィーンの光>
 トウィーンはいつもウィーン/ヨハン・シュランメル
 ト美しく青きドナウop.314/ヨハン・シュトラウスⅡ ほか
 ※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

10 OCTOBER

10/30 木曜日
10/31 金曜日
チケット発売日 南こうせつプロデュース ロゼフォークプラザVol.11
 出演:南こうせつ、海援隊
 大ホール
 公演日/2015年2月22日(日)
 開場/17:30 開演/18:00
 入場料(全席指定・税込) 均一/6,300円 ※未就学児入場不可
 [口]41773



11 NOVEMBER

11/11 火曜日
ロゼ・アフタヌーンコンサート 篠崎史紀ヴァイオリン・リサイタル
 小ホール
 開場/13:30 開演/14:00
 ●入場料(全席指定・税込) 均一/4,000円
 ※未就学児入場不可
 チケット発売日/web: 9月4日(木) 窓口:9月5日(金) [口]47091




プログラム
 トヴァイオリンとピアノのためのソナチネ第1番 二長調/シューベルト
 トヴァイオリン・ソナタ 第5番へ長調「春」/ベートーヴェン
 ト美しいロスマリン/クライスラー ほか
 ※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

11/24 月曜日
嘉門達夫 スーパーライブ
 中ホール
 開場/13:30 開演/14:00
 ●入場料(全席指定・税込)
 1階席/3,500円 2階席/3,000円
 学生/1,000円
 ※未就学児入場不可
 チケット発売中/[口]47092



11/25 火曜日
11/26 水曜日
チケット発売日 青島広志の 楽しくクラシック3
 解説:青島広志
 演奏:フジソリス テン
 監修:辻村典枝
 小ホール
 公演日/2015年2月13日(金)
 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席指定・税込)
 均一/均一2,500円
 ※未就学児入場不可
 [口]41883



※ロゼシアター主催公演のチケット 購入方法については14ページをご覧ください。
 ※表示価格は全て消費税が含まれております。

10 OCTOBER

10/6 月曜日
～華麗なサウンドが聴ける～
ポール・モーリア・ラブ・サウンズ・コンサート
 ジャン・ジャック・ジュスタフレ・グランド・オーケストラ
 大ホール
 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席指定・税込) 均一/6,000円
 ※未就学児入場不可
 チケット発売中/[口]47089






プログラム
 ト恋はみずいろ トエーゲ海の真珠
 ト涙のトッカータ ト蒼いソクターン
 トオーブの首飾り トゴッドファーザー愛のテーマ
 トラスト・タンゴ・イン・パリ トシェルブールの雨傘
 ト追憶のテーマ トラブーム ほか
 ※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

10/18 土曜日
いっこく堂 ミラクルボイスSHOW
 中ホール
 1回目 開場/13:30 開演/14:00
 2回目 開場/17:00 開演/17:30
 ●入場料(全席指定・税込)
 一般/3,500円 学生/1,000円
 ※未就学児入場不可
 チケット発売中/[口]47090



10/19 日曜日
シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA 静岡地区大会
 中ホール

10/29 水曜日
はやく起きた朝は… オンステージ2014 in 静岡
 出演:森尾由美、磯野貴理子、松居直美
 中ホール
 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定・税込) 均一/4,800円 ※未就学児入場不可
 チケット発売中

10/23 木曜日
10/24 金曜日
チケット発売日 ふじ寄席 桂歌丸 三遊亭円楽 豪華二人会
 中ホール
 公演日/2015年3月3日(火)
 開場/18:00 開演/18:30
 入場料(全席指定・税込)
 1階席/4,500円 2階席/3,800円 学生/1,000円 ※未就学児入場不可
 [口]41948




素顔の大作作曲家たち

第6回 珈琲の香る街並み、バッハとライプツィヒのコーヒー物語

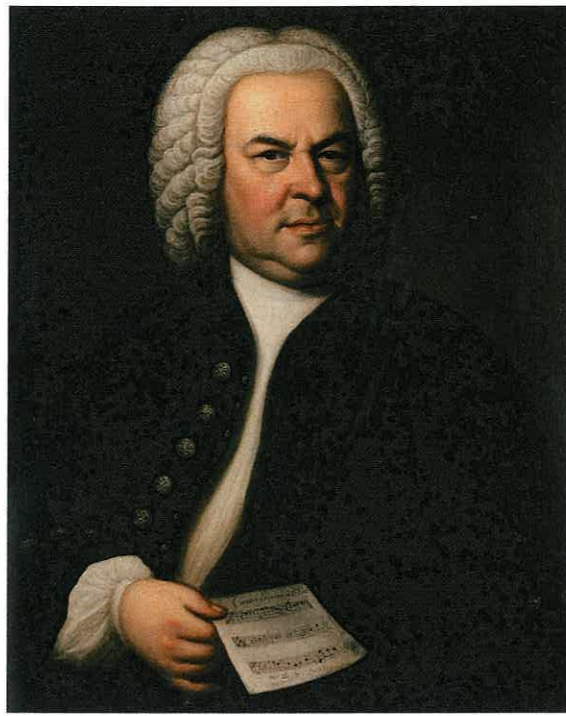


バッハ&スターバックス & 白鯨の不思議なつながり
いま、世界でもっともポピュラーなカフェは？おそらく「スターバックス」でしょう。現在、全世界で二万八千店舗を誇る巨大カフェチェーンです。では、コーヒー好きの大作作曲家は？という質問にまず思い

浮かぶのが、ドイツ音楽の巨匠J.S.バッハ（写真1）。何せ「コーヒーカントーラ」という作品を書いたほどのコーヒー好きでした。でも、スターバックスとバッハのつながりは、コーヒーだけではありません。「白鯨」という小説をご存知ですか。鯨に片脚を食いちぎられ、復讐を誓う船長エイハブと乗組員たちを乗せた捕鯨船ピークオド号が、荒れ狂う太平洋

洋で伝説の白鯨モビー・ディックと死闘を繰り広げる海洋小説の傑作です。この小説の登場人物で、エイハブ船長を諷める冷静な等航海士のスターバックスが、「スターバックス」ブランド名の由来となった人物なのです。

まりました。その普及に貢献したのが、じつに四十八年間という膨大な時間を費やして二八九九年に完成した、全四十六巻の「バッハ全集」だったのです。



(写真1)ヨハン・セバスティアン・バッハの肖像

浮かぶのが、ドイツ音楽の巨匠J.S.バッハ（写真1）。何せ「コーヒーカントーラ」という作品を書いたほどのコーヒー好きでした。でも、スターバックスとバッハのつながりは、コーヒーだけではありません。「白鯨」という小説をご存知ですか。鯨に片脚を食いちぎられ、復讐を誓う船長エイハブと乗組員たちを乗せた捕鯨船ピークオド号が、荒れ狂う太平洋

作者メルヴィルが「白鯨」を発表した二八五年は、ライプツィヒの名門楽譜出版社プライトコフ社が、はじめての「バッハ全集」を出版した年でもあります。いまでこそ、バロック音楽の巨匠として世界中で尊敬されているバッハですが、生前は作曲家というよりもオルガンや鍵盤楽器の名手として知られていただけで、作品は時代遅れとされ、その死とともに多くは忘れ去られていました。それでも、息子たちや次世代の音楽家によって脈々と受け継がれ、死後約八十年を経た一八二九年、メンデルスゾーンによるマタイ受難曲の歴史的再演をきっかけに、バッハの名声は飛躍的に高

まりました。その普及に貢献したのが、じつに四十八年間という膨大な時間を費やして二八九九年に完成した、全四十六巻の「バッハ全集」だったのです。



(写真2)18世紀のライプツィヒ

バッハとドイツ・カフェは同年？

※ザクセン選帝侯領の街として栄えたライプツィヒ（写真2）は、欧州屈指の商業都市でもありました。ドイツ初のコーヒー店「カフェバウム」が誕生したのもこの街。開店したのは一八五五年。何と、バッハが生まれた年です。つまり、バッハはドイツのカフェの誕生と同年ということになります。コーヒーとバッハとの深い縁を感じさせますね。この「カフェバウム」は、コーヒーが大流行したライプツィヒの名物カフェとして、ゲートやメンデルスゾーンなど数多くの文化人や芸術家に愛されました。三十八歳のバッハがこの地に到着したとき、街には八店のカフェがあったといわれています。当時のコーヒーハウスは、社交の場としてだけでなく、音楽会も開かれていました。客たちは、コーヒーやワイングラスを手に、音楽や小芝居を楽しんだのです。バッハの「コーヒーカントーラ」もこんなときに演奏されていたでしょう。



(写真3)ポスターになったコーヒーカントーラ

ライプツィヒ市民とコーヒー依存症

バッハ四十九歳の頃に作曲された「コーヒーカントーラ」（写真3）は、世俗カントーラのなかの二曲で、正式タイトルは、「おしやべりはやめて、お静かに」です。当時のライプツィヒでは、市民があまりにもコーヒーに熱中して、コーヒー依存症が大きな社会問題になったほどでした。この曲は、コーヒー狂いの娘と、それをやめさせようとする父親とのコミカルなやり取りを描いた音楽劇です。「コーヒーって、なんて美味しいの！」（写真4）「日に三度のコーヒーを欠かせば、干からびた山羊肉のようになっちゃうわ」という歌詞など、小喜劇としても楽しめる内容になっています。このカントーラは、もともと演奏会形式で書かれましたが、現代では十八世紀の衣裳を身につけて上演されることも多く、当時の風俗や民衆の生活が偲ばれるのも人気の理由といえるでしょう。質実剛健な性格で知られるバッハですが、コーヒー好きらしくカップにはこだわったようで、遺品のなかには、銀製や真鍮製など数種のコーヒーカップが残されていたそうです。



(写真4)バッハ：コーヒーカントーラ(BWV 211)より
アリア「コーヒーって、なんて美味しいの!」(自筆譜・部分)

浦久俊彦

※「ザクセン選帝侯領」とは？
当時のドイツは、現在のような統一国家ではなく、多くの領主が治める領邦国家でした。ザクセン選帝侯領は、神聖ローマ帝国の選帝侯（ローマ皇帝の選挙権を有する諸侯のひとつ）、ザクセン侯の領地という意味です。

参考文献
バッハの生涯と芸術 フォルケル著、柴田治三郎訳 岩波書店
作曲家別名曲解説ライブラリー J.S.バッハ 音楽之友社
食べるクラシック 千葉真知子著 知恵舎
ロマンス・オブ・コーヒー歴史編 W.H. UKERS 著、広瀬・園尾共訳 いなほ書房
Dictionnaire Encyclopédique de la Musique, Univercité d'Oxford/Robert Laffont

●プロフィール

浦久俊彦

作家、音楽プロデューサー。1961年生まれ。19歳で渡仏。パリで音楽学、歴史社会学、哲学を学ぶ。フランスを拠点に作曲、音楽研究活動を行う。2007年、三井住友海上しらかわホールのエグゼクティブ・ディレクターに就任。「ショパン鍵盤のミステリー」「ベートーヴェン鍵盤の宇宙」など画期的なプロジェクトの企画・制作を担当。2014年、独立して浦久俊彦事務所を開設。著書に「フランスリストはなぜ女たちを失神させたのか」（新潮社）がある。



ピアニスト
池田仁美 Ikeda Hitomi

静岡県立三島北高等学校を経て、常葉学園短期大学音楽科を首席で卒業、同専攻科を首席で修了。桐朋学園大学音楽学部ディプロマ学科を卒業。渡辺真理子、上野久子、仲澤裕恵の各氏に師事。
ロゼピアノコンクール2000一般部A部門第3位、同2014一般部A部門「富士ニュース賞」入賞。東部新人演奏会、沼津芸術祭、アクシスの夕べ、泉のまち音楽会など、多数に出演のほか2013年4月には台湾(台北)にて演奏会を行う。
現在、常葉大学短期大学部保育科、常葉大学富士キャンパス保育学部にて非常勤講師、ピアノショップ沼津客員講師(コンクール審査員)、八十の会、Nクラブ会員。



ピアニスト
池田仁美

ロゼ・ピアノコンクール2014「一般の部A」入賞のピアニスト・池田仁美さん。1月に行われる公演で、地元演奏家としてプリマ・ヴィスタ弦楽四重奏団と共演します。現在、常葉大学に講師として勤められており、県内での演奏活動も盛んに行っています。公演にむけて、池田さんにお話を伺いました。

◆コンクールへ挑戦する意義とは

学生の時は試験などで、自分のレベルが客観的にわかるのですが、卒業後のレベルを公平な場で確かめたいというのがきっかけでした。指導者になつてからは教えることに集中してしまいがちなので、自分の演奏レベルを維持するためにも、挑戦していこうと思いました。これまでも、予選落ちもあります。生きている年数の分、右肩上りに伸びていると思いがちですが、そうではないことを痛感しました。また、舞台から離れないで演奏を続けることにこだわっています。

◆指導者としてのご自身について

教えることは責任があり、また教えるためには自分も学び続けていく必要があります。学生がいやがる練習も、後々「あ

◆今回の公演にむけて

好きなシューマンの大作をできることがとても嬉しいです。また私自身、弦楽器が好きで、学生時代も副科でヴァイオリンを専攻していました。今回の共演は人生の節目に思っています。アンサンブルは正直大変難しいのですが、四重奏団と一緒に演奏するなかで、音の流れがどういう風になるか楽しみです。

◆共演曲について

今回、シューマンの『ピアノ五重奏曲変ホ長調 op. 44』を演奏させていただきます。この曲は繊細でロマンティックで、甘美なメロディーと、感情が爆発するようなストレートな部分との対比が面白い曲です。シューマンの性格の多様さを伝えられたらと思っています。

◆地元での活動について

地元の方が聞いてくださって私たちが演奏できるのが、これからも演奏の場、機会をいただければ嬉しいです。ぜひ、コンサートに足を運んでください。ありがとうございました。

【出演情報】

「プリマ・ヴィスタ弦楽四重奏団
～地元演奏家との華やかな共演～」

平成27年1月16日(金)19:00開演
ロゼシアター 小ホール

●入場料(全席指定・税込)
一般3,000円 学生1,000円 ※未就学児入場不可

◆出演:プリマ・ヴィスタ弦楽四重奏団
池田仁美(ピアノ)
共演プログラム:ピアノ五重奏曲 変ホ長調 op.44/シューマン

PICK UP ARTIST

津軽三味線奏者
牧野太紀

五月、「第八回津軽三味線日本一決定戦」ジュニアの部にて見事、優勝を手にした富士市に住む十四歳、牧野太紀さん。将来の夢はプロの奏者。上手くなりたい一心で日々の稽古に励んでいる。

同大会で一昨年は三位、昨年は二位。今年こそはと誰もが思う周囲のプレッシャーを物ともせず、大差の優勝だった。「これまでに最高の演奏でした。」と語り、拍手喝采を受けた。小さい頃から人前で演奏するのが好きで、大会では緊張しないと言いつける、メンタルの強さを持っている。
そんな牧野さんにも、緊張する場面があるという。師匠・木乃下真市氏との稽古だ。津軽三味線の稽古は楽譜を使用せず、師匠の演奏をその場で写し取っていく、いわゆる口伝的な方法で行われる。基本的には「対」。その道の第一人者とも称される師匠との稽古は、楽しい反面、とても緊張感のある時間だ。



自宅ではピアノの先生である母親の協力を得て、平日は三〜四時間、休日は五時間以上稽古に励む。覚えてきた新曲が上手くできずに、母親とケンカすることもあるというが、そんな時の仲裁役は父親が担う。親子四人脚の姿が伺えた。

また、稽古で大切にしていることがある。「ありがたうございました」の挨拶だ。これには感謝の意はもちろん、礼儀作法、そして日本の伝統的な精神を引き継いでほしいという両親の願いも込められている。けれども不思議と牧野さん本人には、伝統芸能の「担い手」という意識はない。むしろ「古典」と言われるものたちが、牧野さんの中でごく自然に存在しているように感じられた。

三味線を通じて、多くの出会いも生まれる。プロとして活躍する吉田兄弟に、大会で声をかけてもらうこともあるという。東京にある、民謡酒場のおかみさんとは顔馴染みになった。「高校生になったら、夏休みに演

奏をしにおいて」とすでにオフアームで賞ついているとのこと。なにより、大会でのライバルたちが、同時によき友人になる。全国にいる彼らとは、日頃からLINEで情報交換し、切磋琢磨する仲。大会での再会が楽しみのもつになっている。

これからの目標は、より正確な音が出るようにすること、より迫力のある演奏をすること。そして二年後には、いよいよ大人の部への挑戦となる。プロになるという大きな目標を、しっかりと語ってくれた。

津軽三味線奏者
牧野太紀 makino taiki
【プロフィール】

平成12年富士市生まれ。鷹岡中学校在学中。4歳から津軽三味線を始め、10歳の時に「百年に一人の天才」と言われる木乃下真市氏に師事して以来、出場した全国大会すべてにおいて上位入賞。特に、平成24年度津軽三味線全国大会IN八代(15歳以下の部)、平成25年度津軽三味線全国大会東京大会(中学生の部)、平成26年度「第8回津軽三味線日本一決定戦」ジュニアの部と、三度の全国制覇を果たしている。
平成25年には新富士駅構内で初のソロミニコンサート、民謡民舞全国大会ゲスト演奏(両国国技館)、富士市立博物館、地区文化祭、敬老会等の様々な演奏活動を行っている。

Information from ROSÉ THEATRE

ロゼシアターからのお知らせ

富士市文化会館ロゼシアター小ホール「改修工事」終了のお知らせ

7月31日(木)をもちまして、小ホール改修工事が無事終了いたしました。工事期間中は、長期に渡り皆様方大変なご迷惑をおかけしました。今後ともより一層のご利用をいただきます様、お願い申し上げます。

主な内容は次のとおりです。

◇舞台設備改修(舞台機構・照明設備・音響設備) ◇ホワイエ一部改装



ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

●ロゼシアターのホームページまたはモバイルサイトからご予約いただけます。

ホームページからのご予約は、お座席選択が可能です。モバイルサイトからのご予約は、お座席は選択できません。

ホームページ <http://rose-theatre.jp>

モバイルサイト http://rose-theatre.jp/mobile/top_mo.htm



代金のお支払いとチケットのお取りについて

代金のお支払い方法は、2種類あります。お引取方法は、選択されたお支払い方法によって異なります。

- ◆クレジット・カードお支払い: 窓口またはセブン・イレブン店頭にてお引取り
- ◆セブン・イレブンお支払い: セブン・イレブン店頭にてお引取り

●ロゼシアターで直接購入

(チケット取扱時間: 休館日以外の9時~20時。ただし発売初日は10時~20時) 会館1階エレベーター横の会館事務所に、現金でご購入。

●プレイガイドで購入

ローソンチケット TEL.0570-084-004 (各公演指定のLコードが必要です。)

※お電話でのご購入はこちらをご利用下さい。

ロゼフレンドシップのご案内

ロゼシアター主催公演のチケットをご購入・ご予約の際は「ロゼフレンドシップ」への登録が必要です。

ロゼシアターのホームページや、窓口からご登録いただけます。事前に登録していただきますと、購入手続きがスムーズに行えます。ご理解とご協力の程をお願いいたします。

●重要なお知らせ

ロゼシアター主催公演のチケット販売につきまして、お客様にインターネット販売をより安全にご利用いただくため、新しくフレンドシップ登録をする場合、登録IDはお客様自身で決めていただけます。お手数料をおかけしますが安全性向上の為の対応となりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

お問合せ先 TEL.0545-60-2500

※お問合せは9時~22時となります。



プレゼントクイズ

平成27年1月14日◎

「新日本フィルハーモニー交響楽団演奏会」

指揮は○○○○○

プレゼント1 新日本フィルハーモニー交響楽団演奏会
平成27年1月14日◎開演19:00
公演チケット 2組4名様

プレゼント2 レストラン「ROSE TERRACE」
御招待券 1名様 4,000円分

【応募方法】官製はがき・私製はがきに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、クイズの答え、希望するプレゼント名、本誌に対するご意見、ご感想をご記入のうえ、郵送にてお申し込みください。(平成26年11月30日消印有効) なお、当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

<郵送先>〒416-0953 富士市藤原町1750番地
ロゼシアター「情報誌ロゼ第89号」プレゼント係

※応募期は一人様一通までとさせていただきます。
同一氏名で二通以上ご応募の場合は、全て無効とさせていただきます。

レストラン「ROSE TERRACE (ロゼテラス)」

世界文化遺産富士山を望みながら、落ち着いた雰囲気の内でお食事をお楽しみいただけます。静岡県産を中心とした素材選びから真剣にこだわった料理をお出しして、皆様のご来店を心よりお待ちしております。



- ランチ 11:30~14:30
- カフェタイム 14:30~17:00
- ディナー 17:00~21:00 (L.O. 20:30)

※予約等により、営業時間が前後する可能性があります。



◆月替わり旬の小箱膳 1,500円(税別)
お刺身から煮物、焼き物、揚げ物、洋食まで入ったお箱めランチです。
(白飯、香の物 付)

◆メインが選べるロゼTERRACEランチ(全8種類)
(全てに副菜1品、サラダ、白飯、香の物、本日の汁もの 付)
(メイン料理抜粋)
・牛タン赤ワイン味噌煮込み……………950円(税別)
・駿河湾産、天然地魚のフライ盛り合わせ……………950円(税別)
・富士山「岡村牛」の肉じゃがコロケ……………800円(税別)

◆富士「幸寿豚」煮込みハンバーグ(全2種類)
(全てに副菜、サラダ、白飯、本日の汁もの 付)
・アマグラスソース煮込み……………980円(税別)
・黒カレーソース煮込み……………950円(税別)

◆天然南鮎(全てに副菜1品、サラダ、香の物、本日の汁もの 付)
・天然南鮎のつけ丼……………980円(税別)
・天然南鮎、桜えび、しらす「駿河井」……………980円(税別)

ディナーにつきましても豊富な品揃えとなっております。詳細につきましては、こちらをご覧ください。http://www.nasubi-ltd.co.jp/rose/

編集後記

6月から7月にかけてサッカーW杯のブラジル大会が行われた。今回注目の選手、ブラジル代表の若きエース、ネイマールの輝きが目立った。彼のドリブルにはブラジル独特のリズムで「ジンガ」と呼ばれるものが応用されているという。ジンガとはブラジルの伝統武芸カポエイラの基本ステップ、サンバのステップはジンガを速めたものだそう。まさか民俗芸能を応用して芸術的なドリブルができると思ひもよらない。富士市出身の選手には是非「富士サンバ」のリズムを使ったドリブルで有名になって欲しい(笑)(R)

ロゼシアター休館日のお知らせ

■11月17日◎・18日◎

■12月28日◎午後~1月3日◎

ロゼシアターホームページで情報を!! <http://rose-theatre.jp> ◇公演情報 ◇施設の空き状況 ◇交通情報など



フラッシュ

バック

Flash Back

2014年5月▶7月 ロゼシアター主催事業をお客様のアンケートをもとにフラッシュバックしてみました。

歌舞伎への誘い

5月21日水 中ホール

- 解説していただきながらの鑑賞がわかりやすかったです。 50歳代・女性
- 今回の演目の内容がよくわかり見所がわかりやすかったです。 60歳代・女性
- 講師の話が上手で聞きやすいです。 70歳代・男性
- 水落先生の丁寧な解説で、7月の演目2題の内容がよく理解できました。 70歳以上・男性



アリス=紗良・オット ピアノリサイタル

6月14日土 中ホール

- ダイナミックな音と繊細な音の駆け引きがすごく良かったです。 20歳代・女性
- 時を忘れ瞬間に過ぎ去った2時間はとても素晴らしいものでした。 30歳代・男性
- ピアノを習っている子供に、良い刺激になりました。楽しく聴かせて頂きました。 40歳代・女性
- あのしなやかな腕・指からまるで魔法の様に流れる音楽に、すっかりファンになってしまいました。 60歳代・女性



ふじ少年少女芸術劇場 中学生招待コンサート

6月30日月 大ホール

- 知っている曲、初めての曲、新日フィルとても聞きやすく、学生時代に買った様で楽しかったです。 60歳代・女性
- 楽器の説明、ストーリーの説明があって良かったです。 60歳代・女性
- 物語をわかりやすく解説して下さった後の演奏で、とても分かり易く心一杯しみこんで楽しめました。 70歳以上・女性



ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート

7月3日木 大ホール

- 子供達が近くで見たり体験したり、とても親しみやすいコンサートだと思いました。 40歳代・女性
- 小学生にこのような機会があって、とても良いと思います。 60歳代・女性
- 馴染みのある曲なので楽しんで聴けた。毎年この招待コンサートを楽しみにしています。 70歳以上・女性



松竹大歌舞伎 中村歌昇改め三代目中村又五郎襲名披露 中村種太郎改め四代目中村歌昇襲名披露

7月16日水 中ホール

- 自分の息子達と同世代の若手が活躍していて、親心を持って観ていました。 40歳代・女性
- 出演されている方々の迫力のある演技に圧倒されました。とても楽しかったです。 50歳代・女性
- 役者様方の役に打ち込む姿に心うたれました。良い時を過ごさせて頂きました。 70歳以上・女性
- 身近に役者様を感じ素晴らしい体験でした。 70歳以上・女性



ANRI LIVE TOUR 2014 SURF&TEARS

7月18日金 大ホール

- キレイな高音は変わらず素敵でした。 40歳代・女性
- ドライブの時いつも車の中で聴いていました。どの曲も本当に良かったです。 40歳代・女性
- 会場の全員が一体となって楽しい時間を過ごすことができました。 50歳代・男性
- 今日、素敵なお声と声と同じ空間で感じることができ、とても幸せです。 50歳代・女性



ロゼ子どもサマーフェスティバル スタンプラリー

7月30日水 会議室他

- 孫と一緒に楽しい時間を過ごしました。たまに会う孫の側面を見る事ができて良かったです。 40歳代・女性
- 音楽や工作が子供目線で教えてくれてよかったです。 50歳代・女性
- 子どもはスタンプラリーが大好きなので、親子で色々工作できて楽しかったです。 60歳代・女性
- 工作など子供が楽しんで良かったです。 70歳以上・女性

